

平成24年度国民健康保険特別会計補正予算 (第2号)

固定資産税の賦課誤りに伴う還付、後期高齢者医療創設に伴い、配偶者等が新たに国保加入した場合に行われるはずの保険料減免措置実施漏れによる還付金、備品購入等が主な増額内容で、予算総額は14億4672万6000円となります。

〈全会一致で可決〉

■人事案件

人権擁護委員の推薦について

植松作雄氏(立沢)

〈全会一致で適任〉

富士見町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて

三井貞人氏(乙事)

折井まさ子氏(富士見)

〈全会一致で同意〉

八ヶ岳山恩賜県有財産保護組合議員の選任につき同意を求めることについて

平出幾美氏(先達)

小池千巻氏(立沢)

平出龍雄氏(葛窪)

今井良和氏(上蔦木)

三井静明氏(乙事)

〈全会一致で同意〉

〈陳情〉

■安心できる介護保険制度の実現を求める陳情(抜粋)

〈提出者〉長野県医療労働組合連合会

今年4月から始まった第5期の3年間は、制度がスタートした第1期に比べ高齢者負担は約2.1倍、また同時に行われた介護報酬改定では時間区分が1時間から45分に削減され、サービスの低下や事業所の経営悪化などの影響が出ています。

また、介護現場では人手不足から過酷な職場環境、低賃金による離職率の増加の問題が起きてい

ます。以上の趣旨から、次の事項について陳情します。

- ①介護現場の実態を踏まえ、介護報酬の緊急再改定を行うこと。
- ②国庫負担を拡充し、介護保険料と利用料負担を軽減すること。
- ③生活援助の時間短縮を見直し、必要なサービスを受けられるように改善すること。
- ④国の責任と財政負担により、介護職員の処遇を改善すること。

〈全会一致で採択〉

■地球温暖化対策に関する「地方財源を確保・充実する仕組み」の構築を求める意見書の採択について(抜粋)

〈提出者〉全国森林環境税創設促進議員連盟

二酸化炭素吸収源としてもっとも重要な機能を有する森林の整備・保全等を推進する市町村の役割を踏まえ、「地球温暖化対策のための税」の一定割合を森林面積に応じて譲与する「地方財源を確保・充実する仕組み」を早急に構築すること。

総務経済常任委員会での委員会審査では、長野県で制定し実施されている長野県森林づくり県民税の仕組みは県民として誇るべきものであり、全国でも参考にして欲しいとして不採択とされました。

これに対し、この陳情の趣旨は国が集めた税金を山林を持つている地方に対し配分するというもので、山林の多い富士見町には有利である。県の森林税とは意味合いが違っており、山林を抱える自治体の多くは過疎化が進んでおり、都市部からの財源の還流が必要などの反対意見がありました。

〈賛成少数で不採択〉

採決結果 (議案抜粋)

○賛成 ●反対

| 議会 | 議案 | 議員名 | | | | | | | | | |
|--------|---|------|-----|------|------|------|------|------|------|-------|------|
| | | 三井新成 | 小池勇 | 五味平一 | 小林市子 | 平出隼仁 | 宮下伸悟 | 小池博之 | 佐久祐司 | 加々見保樹 | 名取武一 |
| 12月定例会 | 富士見町暴力団排除条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 富士見町土地開発公社定款の一部変更について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ |
| | 平成24年度富士見町一般会計補正予算(第7号) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 平成24年度富士見町国民健康保険特別会計補正予算(第2号) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 陳情審査(9月定例会からの継続) 地球温暖化対策に関する「地方財源を確保・充実する仕組み」の構築を求める意見書の採択について | ● | ● | ● | ● | ● | ○ | ● | ● | ● | ○ |

上記の他14議案については、全会一致で承認・可決・同意しました。

